

所管課		産業振興部農林課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第3章 元気創造都市			12 林業			01 安定的な林業経営を支援する									
事業：林業施設災害復旧事業													整理番号	1266		
目的	災害により被害を受けた林道の復旧を行うことで、被害の拡大を未然に防ぐとともに通行の安全を確保する。															
目標	災害により被災した林道の復旧の事業化を行う。															
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		2,494		コスト情報・評価	総コスト（千円）		4,493		総合評価 B 評価理由 復旧工事により、森林施業を適性 to 実施することができるようになった。	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		2,245		内訳	事業費		2,494		効率性		A			
		国庫支出金		0			人件費		1,984		有効性		B			
		地方債		0			公債費		15							
		その他特定財源		249			一人あたり(円)		40							
							世帯あたり(円)		95							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	災害復旧を実施することにより、安定的な林業経営が行われている。										
今後の方向性	災害に対しては、適切な事業手法、工法を選択し、迅速な復旧をめざすとともに、災害を未然に防止するために、日常の林道機能維持管理を実施する。															

事業 優先順位		1	細事業: 林業施設災害復旧事業				整理 番号		01
目 的		災害により被害を受けた林道の復旧を行うことで、被害の拡大を未然に防ぐとともに通行の安全を確保する。							
目 標		災害により被災した林道の復旧の事業化を行う。							
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	昭和47年度以前	根拠 法令	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律			
事業費・財源			平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数			平成24年度	比 較
	事業費 (決算額) (千円)		2,494			総コスト (千円)		4,493	
	財 源 内 訳	一般財源	2,245			内 訳	事業費	2,494	
		国庫支出金	0				人件費	1,984	
		地方債	0				公債費	15	
		災害復旧地元負担金	249				一人あたり (円)	40	
			0				世帯あたり (円)	95	
			0				職員数 (人)	0.25	
			0				再任用職員数 (人)	0.00	
今後の方向性		災害に対しては、適切な事業手法、工法を選択し、迅速な復旧をめざすとともに、災害を未然に防止するために、日常の林道機能維持管理を実施する。							
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	林道施設(林道)				
	A	A	B						

事業：林業施設災害復旧事業

平成22年9月の豪雨により被災した林業用施設の機能回復を図り、車両通行の安全性の確保や、森林施業、木材生産の回復を図る観点から、林道の災害復旧工事を実施した。

細事業：林業施設災害復旧事業

1. 林業施設災害復旧工事

平成22年9月の豪雨により横断排水管及び路肩石積みが崩壊し、車両が安全に通行することが困難になった林道の機能回復を図るため、重力式コンクリート擁壁、横断排水管及びコンクリート路面工を施工した。

(単位：円)

工 事 名	工 事 概 要	事 業 費	財 源 内 訳		
			国府補助金	地元分担金	一般財源
林道大住谷線 災害復旧工事	施工延長 L=14.1m 重力式擁壁工 コンクリート路面工 排水工	2,493,750	0	249,300	2,244,450
合 計		2,493,750	0	249,300	2,244,450

着工前



完了

